



子育てさぼりと世界の玩具と絵本の店

KoKoRoの窓

株式会社 KoKoRo 愛媛県新居浜市大生院438-3 TEL：0897-47-5575

ほんものの力！

先日、この夏にパラグアイに行かれた小学校の先生の報告会があり、参加させていただきました。パラグアイ…。耳にしたことはある国名ですが、関心を持って調べることは少ないですよ。カテウラリサイクル楽団でご存じのかたもおられるかもしれません。南米の貧しい国で、カテウラ地区という所の不法投棄のゴミ集積場には、住居を持たない子ども達のスラム街が。その地区にオーケストラを招いて演奏したのをきっかけにスラム街の子ども達が自分たちも演奏したいと。それで、どうしたと思いますか。異臭が漂うゴミ捨て場で働く男性が、捨てられているゴミやがらくたを拾い集めて一台のバイオリンを作った。自分たちも作りたいと、子ども達が次々にゴミを集め楽器を作り始めた。もちろんろくな音も出ない。そこから、楽団をつくるまでに。今から数年前、日本でその楽団の公演が催され

注目され、高校の英語の教科書でも紹介されています。

カテウラ地区、そこにあるものは絶望と暴力だけ、それほどのところからここまで子どもたちを変えた力とは…?!。

絶望と暴力、そこには、社会に対する信頼も自分の将来に対する願望もありません。状況は全く違いますが、そこに漂う社会観は今の日本と共通なものがあるようにも思えます。

さらに、その報告会で、パラグアイの子ども達が将来なりたいことを尋ねると、間髪を入れず「教師！医者！」という言葉が返ってきたそうです。日本で

はどうでしょう。「別になりたいものはない」という子ども達も大勢います。大学生でも、就職先が決まらなくて、難関大学に在学中の学生でさえ、将来についてきまらないという学生がたくさんいます。そういう相談を受ける



(ドイツRSグローバルトレード社
クリスマスツリー在庫残りわずか)

ことがよくありますが、な

ぜ、劣悪な環境下で、教育を受けていない子ども達の方がはっ

弾彦家投げ銭ライブ！

ヴァイオリニスト中西 弾さんと チェロリスト 家長 玲於さんをお迎えして、ミニコンサートをKoKoRoの店内で、下記の通り行います。

12月23日土曜日 16:00～16:30くらい

定員 25名(参加には、予約申し込みが必要です)

ファックス、メール、ホームページから

小さいお子様ずれも結構です。(泣いたり、動き回ったりして万一演奏に支障がある場合は、お外で休憩して下さい)

料金 投げ銭ライブです(できれば紙幣をご用意下さい)

2周年感謝セール実施中！！

おかげさまで、KoKoRoも2周年を迎えることができました。皆様方にかけていただき、本当に感謝しております。おかげさまで、定期教室(音楽療法教室・絵画教室・書道教室)や童具館の積み木ワークショップや講演会、幼稚園からの研修会の依頼なども入るようになり、少しずつですが、KoKoRoの形ができてきたかと思えます。皆様への感謝の気持ちとして今年も5～15%で、ご提供できる商品もご用意しております。是非ご来店の上、ご確認下さい。

HP: kokoronoasobi.co.jp ✉ info@kokoronoasobi.co.jp

DAN HIKO YA

弾彦家

コンサート

中西 弾 (ヴァイオリン)
福岡教育大学音楽科音響コース卒業、長崎県新人演奏家協会、香川県新人演奏家協会、日本クラシック音楽コンクール全日本大会入賞、第10回日本音楽コンクールにて優秀賞を受賞、川口千穂、藤田裕美、松野弘明、豊嶋和樹の巻込に出演、現在、九州府中を中心に、愛媛県、オーケストラなどで活動中。
OHARA 室内合奏団団員。

家長 玲於 (チェロ)
大分県出身。大分県立芸術科音楽科卒業。日本クラシック音楽コンクール全日本大会入賞、第10回日本音楽コンクールにて優秀賞を受賞、川口千穂、藤田裕美、松野弘明、豊嶋和樹の巻込に出演、現在、九州府中を中心に、愛媛県、オーケストラなどで活動中。
OHARA 室内合奏団団員。

植村 和彦 (ピアノ)
福岡教育大学教育学部音楽科卒業。長崎県新人演奏家協会、香川県新人演奏家協会、日本クラシック音楽コンクール全日本大会入賞、第10回日本音楽コンクールにて優秀賞を受賞、川口千穂、藤田裕美、松野弘明、豊嶋和樹の巻込に出演、現在、九州府中を中心に、愛媛県、オーケストラなどで活動中。
OHARA 室内合奏団団員。

(ピアノ植村さんはKoKoRoでは演奏がありません)

きりと自分になりたいものと言えるのでしょうか。私たち日本人は、今では、不自由のない生活に慣れてしまい、いわば、生活が趣味のようになっている。そうした中では、個人主義的な人生観に陥り、使命感や何かの役に立つといった考え方ができにくくなっていると言われてい



童具館 クリスマス限定版
積み木こどろきせつを使って
¥ 28000円

ところで、この報告会に中西弾さんというプロのバイオリニストの演奏がありました。私が経営しているあゆみ舎という学習塾にも来てもらい、ゲリラライブをしていただきました。

最初は、授業中何の報告もせず、突然来ていただき、ヴァイオリンを演奏するのですから、みんな状況を飲み込めず当惑していましたが、そんなことよりも、プロの奏でるバイオリンの音色に引き込まれていきました。子ども達の顔には、満足感がにじみ出ていました。ほっとした瞬間です。

状況の違いはありますが、やはりどんな社会でも、人にとっても、「本物の力」は、カテウラリサイクル楽団のように、絶望から生き方をも変えることができるエネルギーを持っています。

今、その本物がネット社会の中で氾濫しうわべの言葉やフェイクなもの氾濫しています。私たちも、本物を見分ける力が必要であることを痛感しています。言葉に迷わされない、考え深さが必要です。たとえば

「真理と平和の希求」という憲法の言葉があります。これが「真理と正義の希求」と書き換えられるとどう違うのでしょうか。

正義って何を持って正義と言えるのでしょうか。これは、普遍的な価値観ではなく、枠組みの中での言葉ですよね。小さい子ども達に正義のために暴力や武器でやっつけるという場面は、閉口します。これを小さな頃から見ていると、自然に受け入れてしまう言葉になってしまいます。今なら、正義のためにミサイルを発射！などと認めてしまうかもしれません。

(また、話がそれましたが…)



世界を代表するバイオリニストでさえ、自分の演奏に迷っているとき、自分の師に「いくら技術ばかりを磨こうとして練習してもダメ、練習をやめ遊びなさい。自分を魅力ある人に育て上げなければいい音楽は作れない」一流の人たちの目に見えない労力は、力となり、私たちに訴える力をもつのだと改めて感じました。

今の日本は、裕福になり、幼少から一つの技術を身につけ、世界で活躍するようになりました。文化面でもスポーツでも、

これは、往年の人々の努力とそれをする環境を作る財力のなせる結果でしょう。でも、心の成長は、簡単に得られるものではありません。それは、年を経て様々な体験からえられるものではないから。逆に不安になることさえあります。あまりに若い年齢で、世界の頂点にたち、そのこと自体は、全く問題のないことなのですが、それを取り巻く社会がその人をダメにしてしまうこともあるのではないかと。そうした若い人たちは、私たちより本物をより多く見聞き、体験し、経験を重ね、心も磨かれていくのだと思います。

飛躍するように思われるかもしれないませんが、遊びも同じではないでしょうか。人は、いい食事で成長と健康を維持します。そして、いい遊びで、心（精神と脳）を育みます。子ども達にいい遊びを提供できることはいい子育てにつながります。迷いながらも、価値観を持って、自分のできることから、遊びを豊かにしてあげられることができたらいいというのが私たちの願いです。

11月23日
実施
WAKUブロック
ワークショップ
プ・すみれ幼稚園研修会



11月23日
実施
WAKUブロック
ワークショップ
プ・すみれ幼稚園研修会

デコア社 クリスマスツリー。製造中止になり国内在庫はありません。

於：新居浜文化センター